

9 体育科における環境教育の学習指導事例（第3学年）

環境教育の視点とのかかわり

本事例では、自分たちが健康な生活を送るために必要な生活行動や体の清潔、生活環境について理解させていく。また、健康な生活行動をとり、体を清潔に保ち、生活環境を整えていくためには、どのような体験や実践をしていけばよいかに気付き、生活行動や生活環境をよりよく改善できるようにしていくことをねらいとしている。

健康と普段生活している身近な生活環境を整える必要性について理解させることにより、生活環境に対する関心を高め、自分たちの健康を保持増進するために、生活環境を整えていこうとする意欲や態度を育てることができる。また、健康の保持増進のためのよりよい環境について、広く考えさせることにより、今日的な環境問題に対する正しい思考・判断と意思決定ができる力を育てることができる。

1 単元名 毎日の生活と健康（保健）

2 単元について

小学校の体育科では「楽しく明るい生活を営む態度を育てる」ことを究極的な目標として、現在及び将来とも楽しく明るい生活を営むための基礎づくりを目指している。

保健学習では、具体的な目標となる「健康の保持増進」を図るために、健康・安全についての実践的な理解を通して、自らの生活行動や身近な生活環境における課題を把握し、改善することができる資質や能力の基礎を培うことが示されている。保健学習の内容は、自他の生命を尊重するとともに、健康的な生活行動や習慣を身に付け、生涯にわたって健康な生活を送る資質や能力の基礎を培うという観点で構成されている。

身近な健康として、1日の生活の仕方や体の清潔、生活環境を取り扱うことは、児童にとって、普段意識していない自分の生活を見直すよい機会である。より健康な生活を目指した体験や実践を行うことで、自分でできる「健康的な生活」に気付き、実践する意欲を高めることができる。そして、このことが、健康な生活を送る能力を身に付けていくきっかけにつながっていくと考えられる。

毎日の生活と健康については、保健学習の授業にとどまらず、日常の学校生活や家庭生活などにも発展できる内容である。

3 単元目標

- (1) 健康によい生活について関心を高め、進んで学習に取り組もうとすることができるようにする。(関・意・態)
- (2) 自分の生活を振り返り、健康によい生活に関する適切な方法を考えることができるようにする。(思・判)
- (3) 健康の大切さを知り、健康によい生活の仕方が理解できるようにする。(理解)

4 評価規準

観点	ア 健康安全への関心・意欲・態度	イ 健康・安全についての思考・判断	ウ 健康・安全についての知識・理解
単元の評価規準	毎日の生活行動や生活環境と健康とのかかわりについて関心をもち、自ら健康的な生活を送るために、進んで学習に取り組もうとしている。	毎日の生活行動や生活環境と健康とのかかわりについて、自分の生活を振り返り、健康によい生活に関する適切な方法を考えたり、判断したりしている。	毎日の生活行動や生活環境と健康とのかかわりについて、健康の大切さを知り、健康によい生活の仕方を理解し、知識を身に付けている。

5 単元の計画（4時間扱い）

事前準備	1	2	3	4
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前アンケートの実施</li> <li>・学習カードの作成</li> <li>・学習資料作成</li> <li>・養護教諭との打合せ</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">1 日 の 生 活 の 仕 方</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">身の回りの清潔や生活環境</div>	
	予想を立てる→調べる→実践する→気付く→考える→まとめる→実践する		課題を知る→予想を立てる→調べる→気付く→考える→まとめる	
評価方法	ア…児童観察、発表の様子、態度の観察 イ…ワークシートの書き込み、発表の内容 ウ…ワークシートの書き込み、実践の発表		ア…発表、観察 イ…ワークシート ウ…発表、まとめ	
			予想を立てる→実験・体験する→気付く→考える→まとめる	
			ア…実験への参加 イ…ワークシート、発表 ウ…発表、まとめ	

6 指導の実際






【第2次 身の回りの清潔や生活環境】

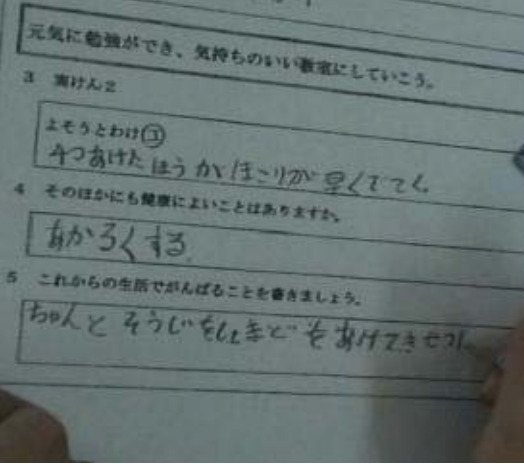
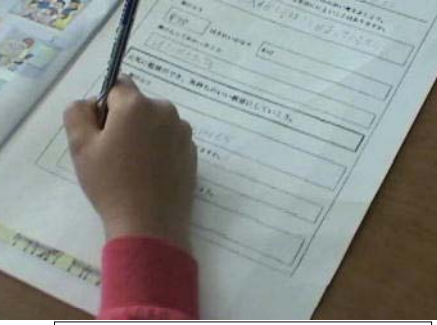
<第2時 身の回りの生活環境> (4 / 4時)

(1) ねらい

毎日を健康に過ごすためには、部屋の明るさや換気などの生活環境を調節し整える必要があることを理解できる。

(2) 展開

	学習活動と予想される反応	教師の支援	評価
課題の把握	<p>1 前時までの学習を想起し、今までに学習したこと以外で健康な生活に良いことはなにかを考える。</p> <p>2 教室のよごれについて考え、発表する。 ・教室は掃除しているからきれい。 ・ごみを落とさないからだいじょうぶ。</p> <p>3 光源を使って教室内のほこりを見る実験をする。</p>  <p>そうじしたけれど、ほこりがあるんだね。</p> <p>4 課題をつかむ。</p> <p>元気に勉強ができ、気持ちのよい教室にしていこう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までにを行った生活行動・生活環境などについて整理する。</li> <li>自分の経験を振り返り考えさせる。</li> <li>授業前から窓・カーテンを閉め、蛍光灯をつけない環境にしておく。</li> <li>できるだけ明るい光源を用意し、光が当たっている部分の細かいほこりを見せる。</li> <li>窓の近くで実施し、すぐに換気を行い、不快な気持ちにさせないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容をつかむことができたか。(ア 態度の観察)</li> <li>自分の生活を振り返りながら、考えることができたか。(イ 発表の内容)</li> <li>学習課題をつかむことができたか。(ア 態度の観察)</li> </ul>
	<p>5 ほこりをなくすためにはどうしたらよいかを考える。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>窓を開ける</li> <li>そうじをする</li> </ul> <p>6 窓の開け方について実験を行う。どの部屋が一番煙が出ていくかを考える。 ア 窓1個のとき イ 片側の窓2個のとき ウ 向かい合った窓2個のとき エ 四つの角に近い窓のとき</p>  <p>実験器具の例 工作用紙で作成、四つの角に窓を開ける。内側は黒く塗る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓を開け、換気をすることに目を向けさせる。</li> <li>直方体の箱を用意し、ふたにラップを貼り、中が見えるようにする。窓を4か所作り、中に線香を入れる。</li> </ul>   <p>けむりの動きがよく見えるよ。 窓が多く開くと中がよく見えるよ。</p> <p>窓から少し、空気が出ているみたいだね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な方法を考えられたか。(イ 観察、発表の内容)</li> <li>進んで予想し、理由を考えることができたか(イ ワークシート、発表の内容)</li> <li>実験と実生活を結び付けて考えることができたか。(イ 発表の内容)</li> </ul>
課題の解決	<p>7 窓を開けるとどのような気持ちになるかを考える。 ・気持ちいい ・さわやか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓を開けないときと対比して考えさせる。</li> <li>気持ち以外の換気の効果についても</li> </ul>	

<p>8 その他に教室を気持ちよくする方法について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蛍光灯をつけたときと消しているとき、カーテンを開けたときと閉めたときの違いを体験する。</li> </ul>	<p>触れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「換気＝健康」でなく、大気の汚れや花粉症などにも目を向けさせ、長時間の換気が必要でないことや廊下側を開けるだけでも効果があることにも触れる。</li> <li>・採光は、暗くても明るくても目によくないことを体験して、感覚的にその違いが確かめられるようになるようにする。</li> <li>・気持ちのよい環境が健康な生活につながることを基に考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの生活環境に目を向け考えることができたか。 (ア 実験への参加 イ ワークシート)</li> </ul>	
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・そうじをすみずみまでしっかりやろう。</li> <li>・暗い時は教室に灯りをつけよう。</li> <li>・窓を開けて換気しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで生活をよくしていこうとしているか。 (イ ワークシート、発表の内容)</li> </ul>	
<p>9 これからの生活で改善したい点、工夫したい点について発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活だけでなく、広く日常生活の中にも目を向けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、実践意欲をもつことができたか。(ウ まとめ)</li> </ul>	
<p>まとめ</p>	<p>10 学習のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習して気が付いたことを自分の言葉でまとめさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、実践意欲をもつことができたか。(ウ まとめ)</li> </ul>

(3) 資料  
第4時の板書計画例

今まで勉強した健康によかったこと

運動、食事、  
休よう・すいみん  
体のせいけつ など

↓

ほかにはないかな？  
体のせいけつ→教室はきれいかな。

元気に勉強ができ、気持ちのよい教室にしていこう。

じっけん2 どの窓の開け方が一番いいかな？

ア    イ    ウ    エ

けっか

気持ち

- ・空気がきれいになると気持ちいい
- ・さわやかな気持ちになる

その他 教室の明るさ

- ・暗いと見えにくい    ・目が悪くなる
- ・明るすぎるとまぶしい

これからはがんばること

- ・空気の入れかえをしっかりとる
- ・そうじはすみずみまで行う
- ・暗い部屋では電気をつける



じっけん1 何が見えるかな？

- ・ほこり→窓を開ける (かん気をする)

# 保健学習ワークシート

3年 組 名 前

- ◎ もっと健康で元気になれるようにいっしょうけんめい考えましょう。  
1 今まで学習したことのほかに健康な生活によいことはありますか。

2 実けん1

	はきれいかな？	わけ
--	---------	----

実けんしてわかったこと

元気に勉強ができ、気持ちのよい教室にしていこう。

3 実けん2

よそうとわけ

4 そのほかにも健康によいことはありますか。

5 これからの生活でがんばることを書きましょう。

